



実務法学研究科開講科目一覧表 (現行)

区分	学年	1年次配当科目		2年次配当科目		3年次配当科目		
		科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	
法律基本科目群	基礎科目 (必修科目)	憲法	2	行政法	4			
		憲法	2					
		憲法	2					
		民法	4					
		民法	2					
		民法	4					
		刑法	2					
		刑法	4					
				2年次配当科目				
		商法	4	商法	4			
		民事訴訟法	4	民事訴訟法	4			
		刑事訴訟法	4	刑事訴訟法	4			
				公法総合	2	公法総合	2	
				公法総合	2	民事法総合	2	
			民事法総合	2	民事法総合	2		
			民事法総合	2	民事法総合	2		
			民事法総合	2	刑事法総合	2		
			刑事法総合	2	刑事法総合	2		
実務基礎科目群	必修科目			民事訴訟実務	2	法曹倫理	2	
				刑事訴訟実務	2			
	選択必修科目			民事訴訟実務	2	刑事訴訟実務	2	
				民事訴訟実務特別講義	2	企業法務	2	
				エクスターンシップ	2			
		1・2・3年次配当科目						
修科基礎科目群 (法学・隣接) (選択必修)		法史学	2					
		法哲学	2					
		比較法文化	2					
		国際法	2					
		政治学原論	2					
		国際関係論	2					
		法と心理学	2					
		会計学	2					
			2・3年次配当科目		3年次配当科目			
展開・先端科目群	修科重点 (選択必修)			労働法	4			
				経済法	4			
				知的財産法	4			
				国際取引法	4			
	選択科目				環境法	2	行政救済法	2
					家族法	2		
					医事法	2		
					経済刑法	2		
					消費者保護法	2		
					企業取引法	2		
					税法	2		
					企業年金法	2		
					証券取引法	2		
					執行・保全法	2		
					倒産処理法	2		
					サイバー法	2		
					国際私的紛争処理	2		
					国際企業法務	2		
					交通事故処理	2		
					社会保障法	2		
			相隣関係法	2				
			子どもの権利	2				
			高齢者・障害者問題	2				

法学既修者は、商法、民事訴訟法、刑事訴訟法の3科目のうち、本学の法学既修者認定試験(法学専門試験)において受験しなかった1科目4単位を修得しなければなりません。2年次配当の商法、民事訴訟法、刑事訴訟法を履修できるのは、法学既修者のみです。